



空知支部

山田 和訓
Kazunori Yamada

還暦に手が届きそうになった頃から、マイカーでゆっくり日本一周しながらわがルーツを探訪したり、史跡などを巡って各地の名物を味わいたいとの気持ちが芽生えてきた。道の駅での車中泊や名湯温泉に立ち寄る気ままな旅である。旅の行程や自分と妻の体力を考えると強行軍になるので何度かに分けてチャレンジすることにした。

○平成26年8月 ルーツ探訪の旅

小樽⇒新潟(フェリー)・陸路・敦賀⇒苫小牧東(フェリー)、船中2泊・道の駅3泊・ホテル2泊、計7泊8日

祖父(父方)の本籍地「福井県大野郡上庄村宝慶寺第〇号×番地」(現:福井県大野市宝慶寺)を訪ねると、鬱蒼(うっそう)と茂る義雲杉の木立をくぐり抜けた先に地名になっている「宝慶寺」(鎌倉時代開山)が現存していた。開山以来「曹洞宗」の修行僧を育てており「永平寺」の第二道場と言われている。

山門をくぐると当時庄屋だった「橋本家住宅」(国重要文化財)が移築されており、案内板には江戸中期から昭和初期まで50~60戸で宝慶寺の門前村を形成していたと記されている。

この地を後にして、北海道移住を決意したご先祖様の当時の生活や心情に想いを馳せてみた。

○平成28年6月 山陰・山陽・伊勢巡りと美濃焼探訪

小樽⇒舞鶴(フェリー)・陸路・敦賀⇒苫小牧東(フェリー)、船中2泊・道の駅7泊／ホテル6泊、合計15泊16日

山陰は一般道を「線」で繋ぎ、山陽・紀伊半島横断・美濃へは高速道路を「点」で結んでマイカーを走らせた。

わが子息2人のために縁結びの神様「出雲大社」のほか巖島神社や伊勢神宮で良縁祈願をしたが、その効果ははまだ出ず…?

また、美濃焼人間国宝の窯元・工房を知人に案内していただき芸術作品の奥深さに触れるなどしたほか、夫婦珍道中で色々な体験をしたが、紙面の都合上省略させていただきます。

結びに、私は、午年の1月生まれで新年早々63歳を迎える。北海道一周と東北の一部は既に周っているの、残り本州、九州、四国制覇に向けて老骨に鞭打って今後も楽しみたい。急がねば…。

